

国道1号藤枝市水上地区における歩行空間の整備について、地域の皆さんと考えます。



# 水上地区 歩道整備

魅力ある歩行空間の創出に向けて

平成19年9月25日(火)

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所

## 1. ワークショップの目的

国道1号藤枝市水上地区において、地域の皆さまに「安全で快適な歩行空間」として利用頂くため、閉鎖された車両重量検測所の跡地を有効利用した歩行空間の整備について検討します。

歩道整備の検討については、地域と行政の協働により、魅力ある歩行空間の創出を目的として、ワークショップにて実施します。



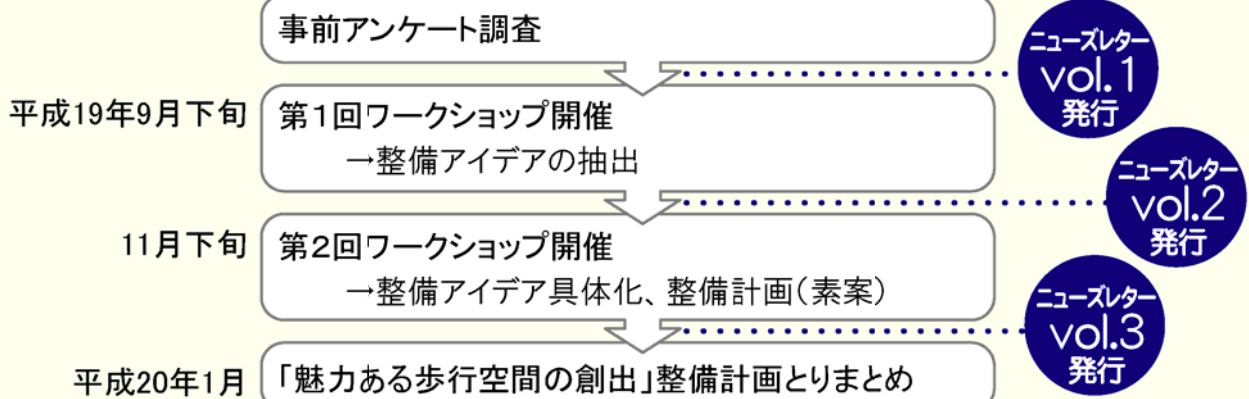
検討対象箇所 L=約450m



ワークショップとは？

様々な人たちが集まり、勉強会や検討会を通じて共通の何かを学んだり、ともに作りあげたりする場のことです。

### ●ワークショップの流れ



## 2. 水上地区の現状

- ① 車両重量検測所の跡地がある。  
⇒ 歩行空間の再整備が可能。
- ② 周辺に住宅団地や小中学校が存在し、沿道には商業施設や公共施設があり、歩行者・自転車の通行が多い。  
⇒ 歩道空間の再整備により、安全性・快適性が向上。
- ③ 並行する歩道は、狭く、部分的に屈曲している。  
⇒ 歩道空間の再整備により、安全性・快適性が向上。



### 車両重量検測所

道路構造の保全と交通の安全を図るため、制限を超える特殊車両に対して、通行許可及び通行指導、取締り業務を実施する箇所。

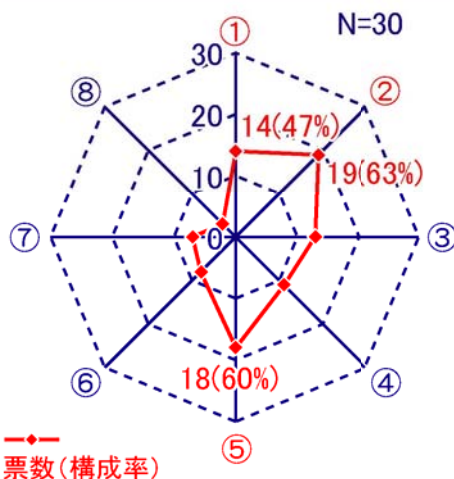
## 事前アンケート調査結果

### ● アンケートの目的

魅力ある歩行空間の創出に向けた検討を行うにあたり、静岡産業大学の学生から歩行空間の再整備についてアンケートを実施し、アイデアを収集しました。

### ● アンケート調査結果概要

魅力ある歩行空間とは？



- ① 広幅員でバリアフリー化に配慮
- ② 自転車と歩行者の安全で安心な通行に配慮
- ③ 人々の憩いの場、交流の場としての「たまり」空間を形成
- ④ 休憩スペース等を配置
- ⑤ 花や緑などの緑化を進め、潤いを創出
- ⑥ 沿道施設と調和した景観を形成
- ⑦ 個性的で魅力ある景観を形成
- ⑧ 文化的施設、歴史的物を配置
- ⑨ その他

整備イメージ

### ターゲットBest3

1. 自転車・通学生徒
2. 沿道施設利用者
3. 地元住民

### コンセプトBest3

1. 安全
2. 休憩
3. 自然・景観を楽しむ

## お問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局

**静岡国道事務所** 交通対策課

〒420-0054 静岡市葵区南安倍2-8-1

TEL 054-250-8908 (交通対策課) FAX 054-250-8911

<http://www.shizukoku.go.jp/>

**藤枝市役所**

都市建設部 建設管理課

〒426-8722 藤枝市岡出山1-11-1

TEL 054-643-3111(代) FAX 054-643-3280